

ツール・ド・北海道 2014 参加チームの推せんについて

2014/06/02

日本学生自転車競技連盟

強化普及委員長 三宅秀一郎

1987年より実施されている標記大会も四半世紀の歴史を築き、UCIアジア・ツアー日程に登録のクラス2.2の大会として、海外から5チームが招待され、道来から道央地域にかけて9月13日より9月15日まで開催されます。

本連盟代表選手選考の指針に沿って、6月8日全日本学生選手権個人ロードレース大会で参加チーム推薦を決定し、同大会閉会式で発表します。

なお、6月10日に推薦書とチームプロフィールを(公財)日本自転車競技連盟へ提出しますので、推薦される可能性があり、参加意思のあるチームは、プロフィール(別添書式に記入の上)、ユニフォームのデザインデータを8日の個人ロード会場にお持ち下さい。

記

- 1、大会名 ツール・ド・北海道2014
- 2、実施競技 UCIアジア・ツアー、クラス2.2(2クラスのステージレース)
- 3、大会期間
9月12日(金) チーム受付/ライセンスコントロール/監督会議(千歳市)
9月13日(土) 開会式/第1ステージ 194 km(千歳市~新得町)
9月14日(日) 第2ステージ 183 km(幕別町~幕別町)
9月15日(月) 第3ステージ 166 km(帯広市~音更町)
- 4、チーム構成 登録選手5名、監督1名、コーチ1名、メカニシャン1名、
マッサージャー等1名の計8名で1チームを構成する。
- 5、招待条件概要
 - (1) チーム本拠地から指定集合地/解散地からチーム本拠地の旅費は各チームの負担とする。
 - (2) 参加チームは主催者が指定する宿舎に宿泊するものとし、9月15日から9月19日(4泊5日)までの競技者5名とチーム役員3名までの宿泊料について、主催者が負担する。
 - (3) チームカー1台を指定地において貸与する。チームカーの運転および車自体に関する責任は各チーム監督に委ねる。ただし、運転にあたる者は、日本国内で有効な運転免許証を持参すること。
 - (4) 競技者の自転車の管理は各チームの責任で行うこと。
 - (5) 競技中の負傷疾病については、現場における救急処置は主催者にて用意するが、以後の処置については参加者自身の責任によって行うこと。
- 6、推せんチーム数 4チーム。(成績優秀校4チーム他に補欠2チーム 国公立枠なし)

以上



第 53 回 全日本学生選手権チームロードタイムトライアル大会



2013年5月25日(日) 埼玉県加須市・羽生市 利根川上流河川敷特設コース(62.4km)
 主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催: (公財)日本自転車競技連盟 (一社)埼玉県自転車競技連盟
 後援: 国土交通省関東地方整備局利根川上流河川事務所 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会
 協賛: (公財)JKA (社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会
 株式会社パールイズミ プリヂストンサイクル株式会社 セイコータイムシステム株式会社

Communiqué No.5

ツール・ド・北海道 2014 推薦チーム・中間結果

Rank	Name of Univ.	2013インカレ 大学対抗 得点	2013インカレ 大学対抗 Points	2014チーム ロードTT	Total Points
1	鹿屋体育大学	27	1	1	2
2	京都産業大学	15	2	6	8
3	法政大学	13	5	5	10
4	早稲田大学	2	6	4	10
5	中央大学	1	10	2	12
6	明治大学	2	7	8	15
7	朝日大学	0	12	3	15
8	順天堂大学	13	4	13	17
9	日本体育大学	9	9	9	18
10	同志社大学	2	8	11	19
11	東京大学	0	12	7	19
12	立命館大学	1	11	10	21
13	日本大学	14	3	20	23
14	東北学院大学	0	12	12	24
15	北海道大学	0	12	14	26
16	東海大学	0	12	15	27
17	立教大学	0	12	16	28
18	京都大学	0	12	17	29
19	信州大学	0	12	18	30
20	慶應義塾大学	0	12	19	31
21	駒沢大学	0	12	21	33
22	関西大学	0	12	22	34
23	明星大学	0	12	23	35
24	学習院大学	0	12	24	36
25	中京大学	0	12	25	37



この自転車競技大会は、「競輪公益資金」の補助を受けて開催するものです。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://www.remus.dti.ne.jp/~jicf/>